

感染経路対策 再確認を

医師 岩室 紳也 65

(横浜市)

新型コロナウイルスが蔓延まんえんしている今、感染経路対策を再確認する必要があるのではないかと。確かに飲食店の営業停止によって感染の機会は減らせる。しかし、向き合わないようになり、アクリル板を設置したりすることでも、飛沫ひまつ感染を減らすことが出来る。大皿料理を避けて、個別に小分けすることも飛沫対策になる。

また、素手で食べ物をつかんだり、たばこを吸ったりする直前に手洗いをしなければ意味がない。できていない簡単な対策を点検すべきだ。